

新緑と名残の桜に癒される

ため池桜ウオーク

町 ウオーキング協会が、冬の運動不足などの解消と健康増進を目的に、5月3日(日)大沢内ため池公園で春の桜ウオークを開催しました。この日は、晴天で絶好のウオーキング日和となりました。参加者やスタッフ50人は、大沢内ため池公園や周辺の山林など約3.6kmと約7.3kmのコースに別れ、山桜や新緑を楽しみながら、自分たちのペースで歩きました。

ウオークを終えて、豚汁の振る舞いで疲れをとり、最後は抽選会で楽しみました。参加者は「気持ちいい汗をかくことができた。運動後、外で食べるご飯はいつもより美味しい。次も参加したい」などと話していました。次回のウオークイベントは6月14日(日)、竜泊ラインの絶景をコースに行います。



港が明るくなる季節到来

メバル刺網漁が開始

メバルの刺網漁が6月1日(月)より開始されました。夜には港で漁師たちが、メバルを1尾1尾ていねいに網から外していました。

漁に出た漁師は「例年、後半には水揚げ量が少なくなる。今年は最後まで豊漁が続いてくれれば」と期待していました。初日は、

小泊と下前から合わせて18隻の漁船が漁を行い、8,400kgと昨年を上回る水揚げ量となりました。

刺網漁は8月末まで行われ、その間は夜の港が明るく照らされ活気づきます。

大会新記録も出た

第7回西北五春季陸上競技選手権大会

今 シーズン最初の陸上大会が5月3日(日)に行われ、小・中学校の選手たち約550人が参加し、日頃の練習の成果を出し合いました。この大会では小学生が活躍をみせました。

結果は次のとおりです。(○数字が順位となります)

■小学生 (※中里ジュニアクラブ=中里Jr.)

女子ソフトボール投 ①6年外崎こずえ(中里Jr.) / 5年100m ③松谷温翔(中里Jr.) / 6年100m ②北島優汰(中里Jr.) / 男子走幅跳 ②6年小沼史弥(中里Jr.) / 4 × 100mR ①中里Jr.

■中学生…4 × 100mR ①中里中

日清食品カップ

第10回西つがる北五ブロック代表選手選考会

5 月17日(日)運動公園陸上競技場で行われ、西北五地区の小中学生選手たち約350人が参加しました。競技は、トラック競技31種目、フィールド競技が6種目。この日は天候に恵まれて絶好の大会日和となり、選手たちは予選を突破しようと各競技に挑み好記録を出していました。

結果は次のとおりです。(○数字が順位となります)

■男子 (※中里クラブ=中里ク、薄市クラブ=薄市ク)

未就学児60m ②加藤翔也(中里こども園) / 1年100m ①鈴木孝樹(中里ク)、②坂田光盛(中里ク)、③奈良悠真(中里ク) / 2年100m ①佐藤洸史郎(薄市ク)、②黒滝和(中里ク)、③高松黎旗(中里ク) / 3年100m ①鈴木力(中里ク) / 4年100m ①外崎隼矢(中里Jr.)、②鈴木龍星(中里Jr.)、③成田来河(中里Jr.) / 5年100m ①小野倅太郎(中里Jr.)、③松谷温翔 / 6年100m ②北島優汰 / 共通4 × 100mR ②中里Jr. / 男子走幅跳 ③小沼史弥

■女子…未就学児60m ①坂田菜々(中里こども園)、②沖崎瑛羽 / 1年100m ③越野桜日(中里ク) / 2年100m ①中畑萌乃(中里ク) / 4年100m ②佐藤姫来(中里Jr.) / 共通ソフトボール投 ①外崎こずえ、②6年田中亜依(中里Jr.)



中里中学校へ日本画を寄贈

「日差し」作・石川豊蔵

内 潟中学校を卒業した高橋敬子(弘前市)さんが、5月15日(金)に中里中学校を訪れ、日本画を寄贈しました。作者は弘前市出身の画家・石川豊蔵氏で、これまでに様々な賞を受賞しています。

三浦校長が「学校が明るくなった。このような立派な絵をいただいて大変ありがたい」と感謝を伝えると、高橋さんは「喜んでもらえてよかった。たくさんの人にみてもらえたら、作者も喜ぶと思う」と話していました。



字が上手になりますように

小泊で菅公祭

菅 公祭が5月16日(土)小泊日本海漁火センターで行われ、小泊公民館習字(指導者・竹谷恵峰)の会員小中学生13人が参加しました。事前に小学校1~3年生は「てんじん」、4年生は「天下太平」、5年生以上は「天満天神天下太平菅原道真公」と書き、準備していました。

当日は、書いた紙を竹竿に糸で結びつけた「^{のぼり}幟」を各自手にしました。鍋田夕海美さん(小泊中3年)が「宣言の言葉」を暗唱。それを受けて、佐々木向日葵さん(小泊中2年)が「字が上手になるように頑張ろう!」と音頭を取り、全員で「がんばろう」を三唱し、氣勢をあげました。

菅公祭は、学問の神様といわれる菅原道真公にあやかって、字がうまくなるように祈願したものです。小泊地域では昭和20年代まで学校行事として取り入れられていました。

観光シーズンに向けて大掃除

小泊海岸を守る会の清掃ボランティア

小 泊海岸を守る会(齋勝建設(株)、宝森建設工業(株)、島村産業(株)、(株)竹内組、(株)青南商事、(株)環境工学)が、4月25日(土)マリパーク、折腰内海岸、冬季閉鎖が解除された竜泊ラインなどで清掃ボランティア活動を行いました。

この日は約180人が参加し、冬期間の日本海の荒波で海岸に打ち寄せたものや道路脇のゴミを片づけました。清掃箇所は、海水浴場でもあり、夏まつりやビーチサッカーが行われ、多くの観光客が訪れる場所です。作業終了後の昼食会では、同会に所属する6社に小野町長から感謝状が手渡されました。作業に参加した人は「ゴミの量は徐々に減ってきている。成果があるということなので、今後も続けて行きたい」と話していました。



防犯にご協力を

春の安全・安心まちづくり

春 の安全・安心まちづくりキャンペーンが4月22日(水)中里ショッピングタウンベル店で行われました。

この日は、防犯指導隊、防犯婦人部、更生保護女性会、警察関係者など約30人が参加し、万引き防止のための店内巡回や振り込め詐欺防止のチラシなどを配布し、買い物客へ防犯への協力を呼びかけました。参加した更生保護女性会の会員は「小さいことかもしれないが、続けることで少しでも被害を減らしたい」と話していました。



中里高校生徒がボランティア

山王坊日吉神社でお田植祭

中里高校では、ボランティア活動を積極的に行っています。5月16日(土)には、山王坊日吉神社(五所川原市市浦)でお田植祭が行われ、生徒12人が参加しました。生徒らは早男と早乙女の衣装をまとい、神社でのお田植祭齋行奉告祭の後、神饌田で田植えをしました。

参加した生徒は「田植えと神事、二つの貴重な体験ができた。このような行事は無くなならないように、自分たちが引き継いでいかなければならないと感じた」と話していました。



ゆかりの地を訪ねて

みちのく松陰道ツアー

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の放送を記念し、松陰先生ゆかりの地・人の集い(会長・山本貞壽)会員ら50人が5月16日(土)小泊のみちのく松陰道を訪れました。

この日はあいにく曇りの空模様でしたが、幕末を切り開いた吉田松陰の足跡をたどりながら、遊歩(登山)道を楽しそうに歩きました。

山口県から参加した人は「吉田松陰先生がかつて通った道だと思うと感慨深い。今度は晴れている時に登って景色を楽しみたい」と熱く話っていました。

感謝を込めて漁港を清掃

小泊清港会が清掃活動

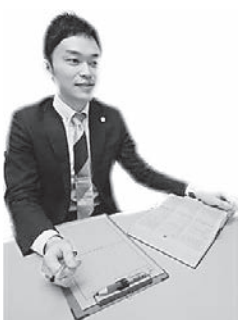
港の環境保護を目的に漁師、漁協関係者、建設業などで組織する小泊清港会が、5月18日(月)小泊漁港内で清掃奉仕活動を行いました。

この日は、小泊漁協組合員、小泊漁協婦人部、小泊漁協職員、(有)笹山興業、(株)斎勝建設、町外の遊漁船所有者たち約100人が参加しました。

港内の空き缶やペットボトル、廃プラスチック、使わなくなった漁具などの回収や側溝清掃を行いました。参加者は「今日は天気も良く、日頃お世話になっている漁港をきれいにし、感謝の気持ちで清掃した」と話していました。



広告



つがるひまわり基金法律事務所 since2007

弁護士 松田亘平 (青森県弁護士会・青森県出身)

五所川原市大町1-5 ティーケーマンション2階 (五所川原駅から徒歩3分)

TEL 0173-23-5121

借金・相続・離婚・不動産・その他、何でもご相談下さい(ご予約制)
無料相談可能(ただし、法テラスの扶助制度が利用できる場合)